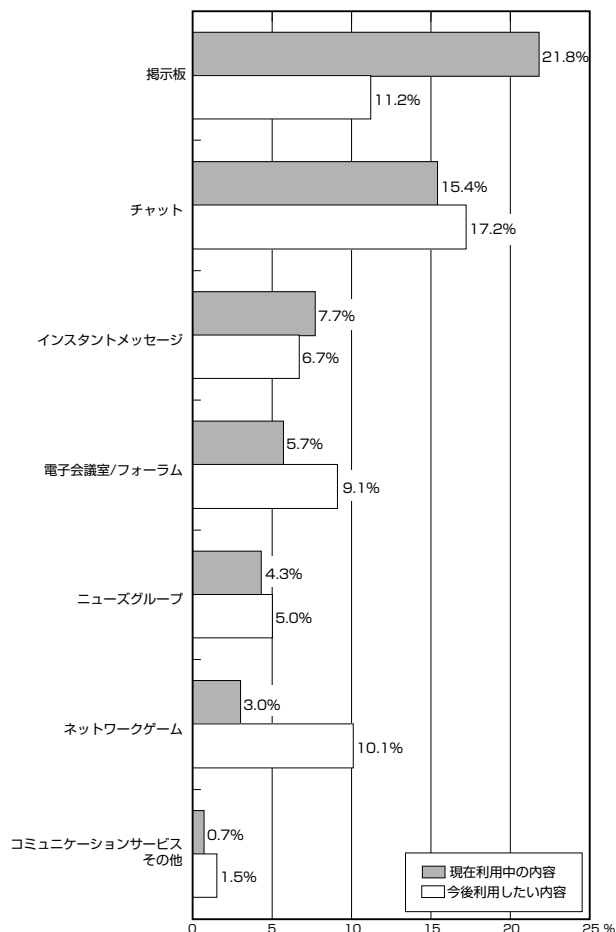
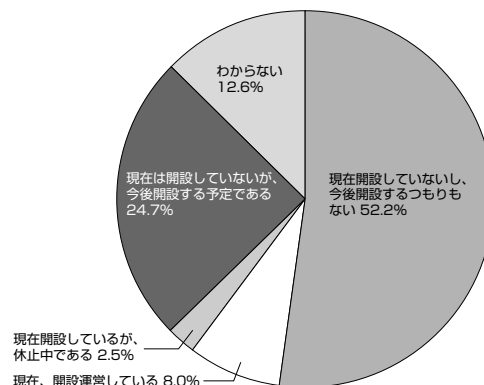


資料 1-2-11 コミュニケーションサービス内容（現在利用中/今後利用したい） N=1666



インターネット白書2000 ©インプレス, Access Media International&IAJ, 2000

資料 1-2-12 個人ホームページの開設有無 N=1666



インターネット白書2000 ©インプレス, Access Media International&IAJ, 2000

解説

インターネットの利用サービスについては、先にコンテンツ系の小分類をみたが、ここではコミュニケーション系のサービスで現在利用中の内容と今後利用したい内容についてみる(資料1-2-11)。

現在利用中のコミュニケーションサービスは「掲示板」(21.8%)や「チャット」(15.4%)が高く、今後の利用意向でも同様に高い。「インスタントメッセージ」が登場して数年になるが、現在利用しているのは7.7%であった。今後の利用意向が現状の利用を上回っているのは「チャット」(17.2%)、「ネットワークゲーム」(10.1%)や「電子会議/フォーラム」(9.1%)、「ニュースグループ」(5.0%)で、今後の利用者の増加が見込まれる。また、性別でみると「チャット」や「掲示板」の利用は現在、今後とも女性の支持が高く、先にみたように深夜の時間帯で女性の利用

率が高かったことと相関があるとみられる。コミュニケーションサービス全般に関しては、特に若年層で今後の利用意向が高いのが特徴といえる。

インターネット利用者の個人ホームページの開設率については、現在休止中を含めても全体の1割程度にすぎず、昨年の17.6%と比較して減少している(資料1-2-12)。インターネット利用者全体が増加しているとはいえ、ホームページの開設者の絶対数は増えていない。個人ホームページの開設には他の一般的なサービスの利用と比較して専門的な知識も必要とされるため、一般的なものとはなっていない。そのため現在のホームページの開設率同様、今後開設したいとする開設意向者も昨年の33.1%から24.7%と減少する結果となった。

(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp